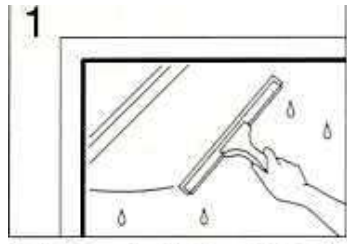
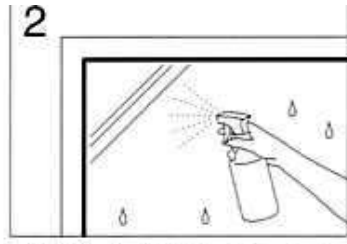


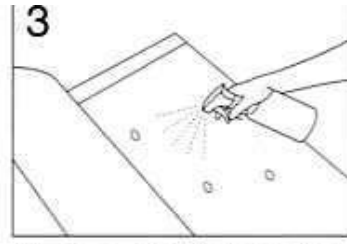
# ガラスフィルムの施工方法



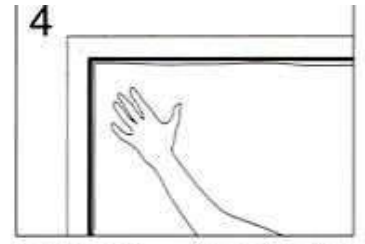
水500ccあたり2~3滴の中性洗剤を入れた水溶液を窓ガラスに塗布し、清掃します。強く付着している汚れは、ストリップスqueegeeを使って落としてください。



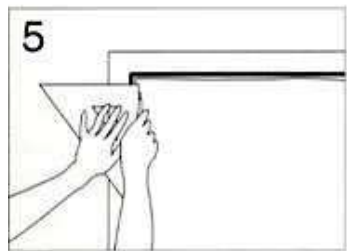
清掃後、水溶液をガラス面に均一にたっぷりとスプレーしてください。低温時には必ず窓ガラスを暖めてください。



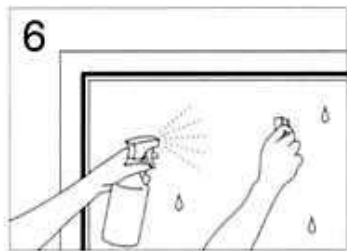
ガラスフィルムをあらかじめ窓寸法にあわせて裁断し、折れキズがつかないように注意して裏面の離型フィルムを剥がしながら、糊面に水溶液をたっぷりとスプレーしてください。



窓枠より3mm位内側にガラスフィルムを貼り付けます。フィルムの表面にも水溶液をスプレーし、ゴムへら等でキズがつかないように中心より外側へ強く細かくしごきながら、気泡を取り除いてください。



貼り付け後、窓枠より大きい部分は3mm位内側のところで切断し、ジョイントする場合はあらかじめ化粧断ちし、隙間を1mmほど開けて突きつけてください。



仕上げに再度フィルムの表面に水溶液をスプレーして、ゴムへらで気泡を押し出してください。最後にペーパータオルで水分を取り除いてください。

## ガラスフィルムの施工上の注意

- 窓ガラスには必ず屋内から貼ってください。(ガラス以外の下地には施工しないでください。)
- 網入りガラスや二重ガラス、および熱源(50℃以上)の近くでは使用しないでください。
- 凹凸のあるタイプは製法の都合上、多少細かな気泡が残ります。表からは目立ちませんが、裏から見ると少し目立ちます。
- フラットタイプは特に折れジワ、折れキズがつかないように注意してください。
- 専用のゴムへらをお使いいただくと仕上がりが良くなります。
- 保管する場合は湿度が低く温かい場所(ただし35℃以下)で、置き癖がつかないように、また両端が痛まないように注意してください。
- 施工の都合上、施工費が割増になる場合があります。